北陸東海近畿土を考える会総会研修会を開催しました。

2025年2月26日

北陸東海近畿土を考える会は、2月7~8日の2日間に渡り、滋賀県は琵琶湖の辺り八幡商人が活躍した近江八幡市で総会・研修会を行いました。髙木会長の挨拶のあと早速に研修会がスタート。今回の研修会は、「経営感覚とは如何なるものか」を知るためマネジメントゲームという手法を使って、経営を擬似体験して様々な企業経営を学び、生産した農作物を何処に売るのか?誰と組むのか?どのような技術を取り入れるのか?など数多くの課題に対応する技能や知識を習得します。24名の会員が参加。ルール説明の後、自身の判断で会社を計画的に経営し、売価・変動単価販売数量・固定費・利益を導き出し、自身の評価を会計表に書き出します。最後は、講師による講演「儲けるため



髙木会長

にはどうするか?」を傾聴しました。参加者の皆さんは、「とても面白かった」「難しくて頭がパニックになった」「続きをやりたい」との感想をいただき、各テーブルでは、真剣な顔と笑顔と笑い声が会場に溢れた研修会でした。





総会では、役員改選が行われ、会長は今井氏、副会長に尾崎氏と森氏が選任されました。副会長の尾崎氏の乾杯の発声で始まった懇親会は、大いに盛り上がりました。皆さま大雪の中大変お疲れ様でした。





